



香川県前向きに頑張る事業者を応援する総合補助金 活用事例No.9

事業分野	④情報通信業	従来からの 事業分野	④情報通信業
事業名	新型コロナウイルス感染症対策3密予防アプリの開発		
事業概要	情報通信技術を活用し、プライバシー保護に配慮しつつ位置情報や検索情報により、スマートフォン利用者の3密情報などを多くの利用者に情報提供するアプリを開発する。		
取組写真	 		
既存事業の内容	インターネットサービス提供とシステム開発をコア事業とするソフトウェア開発会社として設立。インターネット接続の訪問サポート・電気工事代理店、携帯電話販売を行っていたが、個人情報取得しない位置情報取得・情報配信モジュールを開発し、その営業に注力している。		
取組内容	<p>一人ひとりが感染予防対策を行い、新型コロナウイルス等から大切な人を守る行動を支援することを目的とし、個人情報を取得しない位置情報等により、リアルタイムで3密を判定でき、屋外でも判定可能なアプリを開発した。</p> <p>位置情報を取得して統計化することにより、店のライブカメラやセンサーを基に算出するアプリとは一線を画すものである。</p>		
補助事業の効果・成果	<p>店舗用アプリ（民間企業との取引）がメインであったが、3密予防アプリの開発により、行政や空港等のインフラにも新しく営業展開することが可能になった。</p> <p>県外の空港や商店街において実証実験をスタートさせており、実験の結果等を必要な機関に情報提供することも検討している。</p>		
参考となるポイント等	厚生労働省が配信する新型コロナウイルス感染者と濃厚接触したことを通知する追跡型アプリ（COCOA）では、感染者もアプリをインストールしていないと効果が出ないが、本アプリでは近接するスマホが発する電波情報を基に密度を計算するため、他人がアプリをインストールしてなくても3密度合いを判定でき、COCOAと合わせて活用することでより詳しい情報を利用者に提供することができる。		